

令和7年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 名称：学校法人 東洋学園 【昭和30年3月28日 大阪府認可】

(2) 住所等：大阪府大阪市旭区森小路2丁目21-1

電話番号：06（6954）0801

(3) 設置校：東洋学園高等専修学校 【昭和53年6月23日 大阪府認可】

東洋きもの専門学校 【昭和55年9月20日 大阪府認可】

近畿情報高等専修学校 【昭和59年3月31日 大阪府認可】

ユービック情報専門学校 【平成 3年3月11日 大阪府認可】

長尾谷高等学校 【平成 5年3月31日 大阪府認可】

京都近畿情報高等専修学校 【令和 2年3月30日 京都府認可】

京都長尾谷高等学校 【令和 6年3月11日 京都府認可】

(4) 教育の基本「品位・誠意・技術」

(5) TOYO スタイル

学校法人東洋学園グループには、きもの・コンピュータに関する各分野のプロを育てる2つの専門学校と現代の多様なニーズに応え、将来を見据えて技能修得を含め、自分のライフスタイルにあった高校生活を過ごすことのできる5つの高等学校・高等専修学校が設置されています。各学校では、自主性を尊重し感性を磨きつつ技術を向上させ、教養ある人格形成をめざします。これがTOYOスタイルの教育です。

(6) 学園目標

- ①入学者の定員確保
- ②教育の質向上
- ③業務の効率化
- ④経費削減

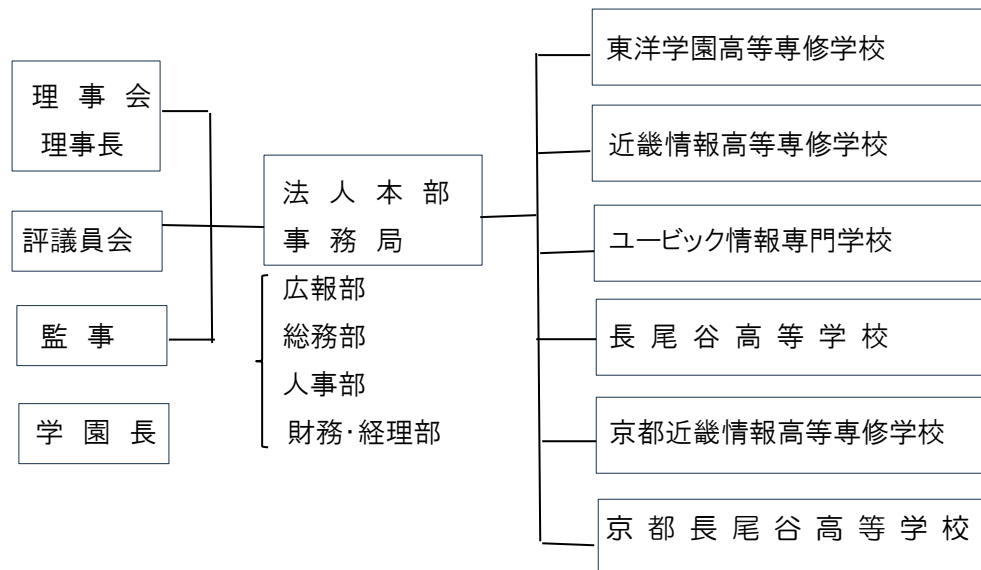
(7) 事務職員学園目標

- ①業務の効率化
- ②事務能力の向上
- ③無駄な経費の削減
- ④自己目標

＊東洋学園の沿革

昭和 22 年	東洋服装研究所(洋裁科・和裁科)設立。
昭和 27 年	大阪府より東洋服飾専門学校として認可。
昭和 30 年	大阪府より学校法人東洋学園認可。
昭和 40 年	東洋服飾専門学校校舎完成、専門部・高等部に分離。
昭和 51 年	学校教育法の一部改正により専修学校に認可、東洋学園文化服装専門学校と改名。
昭和 53 年	東洋家政高等専修学校設立開校、高等学校と技能連携の指定を受ける。
昭和 55 年	東洋きもの部が専修学校として認可、東洋きもの専門学校と改名。
昭和 59 年	近畿情報処理専門学校設立開校。
昭和 60 年	文部省より東洋家政高等専修学校、近畿情報処理専門学校両校の卒業生に短大・大学入学資格認定を受ける。
平成 3 年	ユービックコンピュータ専門学校開校。 近畿情報処理専門学校の校名を近畿情報高等専修学校とする。
平成 5 年	長尾谷高等学校開校、東洋家政高等専修学校・近畿情報高等専修学校は同高等学校の技能連携校となる。
平成 6 年	ユービックコンピュータ専門学校をユービック情報工科専門学校に校名変更。 東洋学園創立 40 周年記念行事を挙げる。
平成 8 年	東洋ファッション工科専門学校の校名を東洋ファッションデザイン専門学校に改名。
平成 10 年	近畿情報高等専修学校が男女共学制になる。京阪奈社会福祉専門学校開校。
平成 11 年	長尾谷高等学校京都分室・梅田分室開設。
平成 12 年	長尾谷高等学校奈良分室開設。
平成 13 年	長尾谷高等学校ナンバ分室開設、東洋家政高等専修学校に福祉コースを新設する。
平成 14 年	ユービック情報工科専門学校をユービック情報専門学校に校名変更。
平成 15 年	東洋家政高等専修学校の福祉コースを福祉学科として申請認可され、 校名を東洋学園高等専修学校と改め、男女共学とする。
平成 16 年	東洋学園創立 50 周年記念講演会・祝賀会を実施する。 近畿情報高等専修学校に国際情報コースを新設、ユービック情報専門学校、 京橋に新校舎完成移転。長尾谷高等学校梅田校新校舎完成。
平成 19 年	長尾谷高等学校ナンバ校校舎移転。
平成 20 年	京阪奈社会福祉専門学校閉校。
平成 22 年	長尾谷高等学校奈良分室移転。豊中学習センター開設。
平成 23 年	東洋学園高等専修学校第 7 校舎取得。
平成 25 年	長尾谷高等学校なんば校舎取得。
平成 26 年	東洋学園創立 60 周年記念行事を挙げる。 豊中学習センター閉校。 近畿情報高等専修学校校地取得。
平成 27 年	近畿情報高等専修学校和道館新築竣工 2 階 PC 教室書道教室を設置する。 近畿情報高等専修学校高圧電気設備キュービクル新規取替。 長尾谷高等学校奈良分室賃貸契約期限の満了から購入する。 東洋学園高等専修学校教職員用男子トイレ新設する。教職員女子用トイレ改築工事。
平成 28 年	長尾谷高等学校本校体育館屋根改修工事 本校・なんば校空調機入替工事 近畿情報高等専修学校コンピュータ室の改修工事と PC 更新 東洋学園高等専修学校第 5 校舎床 P タイル張替え・壁天井塗装工事
平成 30 年	東洋学園高等専修学校第 6 校舎改修工事 京都市伏見区醍醐の土地/建物購入
平成 31 年 (令和元年)	京都市伏見区醍醐(京都近畿情報高等専修学校)の建物改修及び増築(校舎)
令和 2 年	東洋 F デザイン専門学校休校
令和 4 年	京都近畿情報高等専修学校開校(京都府認可) 東洋 F デザイン専門学校閉校 京都市伏見区深草の土地/建物購入
令和 5 年	長尾谷高等学校京都校(京都市伏見区深草)移転 旧きもの・第 7 校舎跡地を駐車場として有効活用 長尾谷高等学校奈良分室隣地に駐車場設置
令和 6 年	京都長尾谷高等学校開校(京都府認可) 東洋学園創立 70 周年記念講演会・祝賀会を実施する。

※学校法人の組織図（令和８年５月１日現在）



※役員構成（令和８年５月１日現在）

理事長	小寺 秀治
理事	小寺 克一 堀内 巖 林 雅子 竹中 均
監事	宮原 賢 児仁井 亞夫
評議委員	7名

※設置する学校（令和８年５月１日現在）

	生徒数	教職員数
長尾谷高等学校	1,469	（総合企画8名含む）121
近畿情報高等専修学校	538	63
東洋学園高等専修学校	164	34
京都近畿情報高等専修学校	52	13
ユービック情報専門学校	64	32
京都長尾谷高等学校	318	39

2. 事業の概要

（※当年度に行った主な事業）

- 法人本部
千林1丁目2軒内装工事、本部外壁塗装工事 等
- 長尾谷高等学校
なんば校外壁塗装工事、なんば校高圧機器更新、本校LED更新工事、本校高圧機器更新、
- 京都長尾谷高等学校
京都校クロス張替え工事、エアコン取付工事 等

- 京都近畿情報高等専修学校
校舎道路側外壁塗替え 等
- 東洋学園高等専修学校
バスケットコート場フェンス、ベンチ修繕工事、第5/第6校舎雨漏り修繕工事、
第5/第6校舎 PCB 廃棄、第6校舎高圧機器更新 等
- 近畿情報高等専修学校
体育館 LED ビジョン設置、グラウンドネット張替え、防護マット取替、廊下修繕 等
- ユービック情報専門学校
南出入口修理、高圧機器更新、PCB 廃棄 等

3. 財務の概要

計算書類に記載のとおり

令和7年度事業報告書附属明細書

1. 事業報告書の内容を補足する重要な事項

- (1) 東洋きもの専門学校、長尾谷高等学校奈良分室が令和8年3月31日に閉校いたしました。
- (2) 令和8年4月1日 当学園理事長が小寺秀治に交代いたしました。